

学校教育目標 自分ごとで 自分を創る 自分へ
～さわやかに しなやかに すこやかに～

自分ごと 学習の主体者として、学びを楽しむ。生活の主体者として社会につながる。

自分で自分の行動を判断し、実践する。

自分を創る 志を創る・考え方を創る・つながりで創る・らしさを創る・行動を創る 等。

自分へ 自分と向き合う。 自分からする等。

《めざす児童像》

自分ごとで自ら学び考え、行動する子
仲間とともに高めあうことができる子

何事にも挑戦する子
粘り強く努力しやり抜く子

自分ごとでふるさとを愛する子
心と体を進んで鍛えようとする子

《目指す学校像》

- ・子どもも教師もひとつ上の自分をめざす学校
- ・家庭・地域と願いを共有し共育していく学校
- ・常に整い、安全・安心な学校

《目指す教師像》

- ・自分ごととして成長に携わり子どもに寄り添い、子どもの良さを伸ばす教師
- ・チームを大切にし、失敗を価値づける教師
- ・ワークライフバランスのとれた教師

こころの力（さわやかに）

- 1 人権教育と道徳教育の充実
 - ・他者や自己との対話により深める道徳
- 2 児童会活動、縦割り活動の充実
- 3 キャリア教育の推進
- 4 ふるさと教育の推進
 - ・体験活動、地域のヒト、モノ、コトの活用
- 5 主体的に判断し行動する防災教育
- 6 演劇ワークショップ、コミュニケーション授業等による非認知能力の向上

あたまの力（しなやかに）

- 1 確かな学力を育む
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・「5つの徹底継続事項」の質の向上
 - ・特別支援教育の質の向上
- 2 ICTを活用した学習活動
- 3 読書活動の習慣化
 - ・読書の量、質の向上
- 4 校内研修の充実

からだの力（すこやかに）

- 1 基礎体力づくりの充実
 - ・体力づくりの日常化
 - ・遊びを通しての体力づくり
- 2 体育授業の充実
 - ・豊岡市版準備運動の実施
- 3 健康教育の推進
 - ・食育、眠育
 - ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- 4 感染症予防の継続

非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）の向上

《学校経営の実践理念》

子どもを主体者とし、自分ごとで自分創りを支えるために、徹底して寄り添い、褒める。

- 子どもの悲しみ苦しみがわかる。（声なき声を聞く）子どもの良さや努力に感動する。（ともに喜ぶ）
- 一人一人の発達課題に寄り添い、子どもの成長を自分ごととする。
- 自ら求め学び、教育の探究と実践を続ける。（子どもの事実から学ぶ）
- 自分ごととしての捉えによる、共通理解と協働体制で取り組む。
- 校訓「～明るく 強く 睦まじく～」を大切にするとともに、保護者、地域と連携、協働した学校づくりをする。（コミュニティースクール）